

令和4年度 指定管理者モニタリング結果及び評価表

1 施設の概要

| | | | | | |
|--------------|---|-------------|-----------------------|---------|---------|
| 施設名称 | まつもと市民芸術館 | 所管課 TEL | 文化振興課 0263-34-3293 | | |
| 所在地 | 松本市深志3丁目10番1号 | 設置年月 | 平成16年3月16日 | | |
| 施設設置目的 | 市民福祉の増進と市民自らが文化芸術を創造し、享受できる場を提供することにより、本市の文化芸術の振興を図る。 | | | | |
| 施設概要・設備 | <ul style="list-style-type: none"> 主ホール（750～1, 800席、実験劇場 360席） 小ホール（固定 240席、バルコニー48席） オープンスタジオ、スタジオ2・3・4、会議室（50席）、レストラン（休業中） | | | | |
| 指定管理者名（選定方式） | 一般財団法人 松本市芸術文化振興財団（特命） | | | | |
| 指定期間 | 平成30年4月1日～令和5年3月31日（5年間） | | | | |
| 指定管理者の主な業務 | <ul style="list-style-type: none"> 施設の管理運営 施設の利用許可 舞台芸術の創造活動の普及、振興のための事業実施 | | | | |
| 利用料金制の導入 | あり 利用料金制委託料併用方式 | | | | |
| 施設の利用状況 | 利用区分等 | 利用目標 | 利用実績 | 対目標比（%） | 対前年比（%） |
| | 来館者数（単位：人） | 220,000 | 159,770 | 72.6% | 98.3% |
| | 自主事業収入（単位：円） （国庫補助金負担金収入含） | 121,420,000 | 110,446,186 | 91.0% | 85.5% |
| | 自主事業集客数（施設内） （単位：人） | 49,170 | 58,925 | 119.8% | 139.9% |
| | 主ホール利用率（単位：%） | 80.0 | 80.4 | 100.5% | 120.0% |
| | （特記事項） 新型コロナウイルス感染症の影響により、未達成の項目あり | | | | |

| 事業収支 （単位：円） | 指定管理者収支（令和4年度） | | | | 市の収支 | | | | |
|----------------|----------------|-------------|-------------|-------------|--------------|-------------|--------------|-------------|--------|
| | 収入 （歳入） | 年度計画額 | | 収支実績額 | | 令和4年度決算 | | 令和3年度決算 | |
| | | 項目 | 金額 | 項目 | 金額 | 項目 | 金額 | 項目 | 金額 |
| | | 指定管理料 | 434,620,000 | 指定管理料 | 458,040,000 | 使用料 | 26,388 | 使用料 | 17,152 |
| 利用料金 | 25,000,000 | 利用料金 | 31,369,520 | | | | | | |
| 自主事業収入 | 64,020,000 | 自主事業収入 | 66,450,192 | | | | | | |
| 国県等補助金 | 57,400,000 | 国県等補助金 | 31,595,994 | | | | | | |
| 市事業費補助金 | 100,000,000 | 市事業費補助金 | 100,000,000 | | | | | | |
| 負担金 | 0 | 負担金 | 12,400,000 | | | | | | |
| 雑収入 | 14,460,000 | 雑収入 | 4,908,725 | | | | | | |
| 計 | 695,500,000 | 計 | 704,764,431 | 計 | 26,388 | 計 | 17,152 | | |
| 支出 （歳出） | 人件費 | 124,310,000 | 人件費 | 119,233,430 | 指定管理料 | 479,620,000 | 指定管理料 | 434,620,000 | |
| | 管理運営費 | 321,310,000 | 管理運営費 | 362,358,294 | 事業費補助金 | 100,000,000 | 事業費補助金 | 100,000,000 | |
| | 自主事業費 | 249,880,000 | 自主事業費 | 208,796,745 | | | | | |
| | | | 【内訳】 | | | | | | |
| | | | ・旅費交通費 | ・通信運搬費 | | | | | |
| | | | ・消耗品費 | ・修繕費 | | | | | |
| | | | ・租税公課費 | ・委託費 | | | | | |
| | | | 【内訳】 | | | | | | |
| | | | ・旅費交通費 | ・通信運搬費 | | | | | |
| | | | ・消耗品費 | ・広告費 | | | | | |
| | | | ・印刷製本費 | ・謝金 | | | | | |
| 計 | 695,500,000 | 計 | 690,388,469 | 計 | 579,620,000 | 計 | 534,620,000 | | |
| 損益 | 0 | | 14,375,962 | 差引 | -579,593,612 | 差引 | -534,602,848 | | |

（特記事項）

2 市（所管課）による評価

指定管理者の事業計画書(提案書)の内容に基づいて、その水準が達成されているかを市が点検・評価するものです。
 評価の手段は、実績報告書(毎月)及び事業報告書(年度終了時)の点検並びに立入検査(随時)等によるものです。

| 評価の基準 | | |
|-------|-------|---|
| A | (1.0) | 高いレベルで実施されており、高く評価できる。 |
| B | (0.7) | 事業計画書(提案書)どおり適切に実施されており、問題は見られない。 |
| C | (0.5) | 事業計画書(提案書)どおり概ね実施されていたが、一部に不適切な部分を確認され、改善に向け対応中または対応済みである。 |
| D | (0.0) | 不適切な部分を確認されたので、改善を指示したが、未対応または改善の見込みがなく、指定管理者の取り消しを含め検討する必要がある。 |

小計
64.3

| 大項目 | 中項目 | 評価項目 | 配点 | 評価 | 評価の根拠 |
|-----------------------------------|--|---|----|------------------------------------|---|
| 管理基準対応 | 市民の平等利用 | 1 合理的な理由なく利用者を制限や優遇するなど、市民の平等な利用を妨げていないか | 2 | B | 一部の者を優遇する使用許可は行っていない。また、理由のない使用制限もしておらず、適正である。 |
| | 職員の労働条件 | 2 労働関係法令等を遵守し、業務従事者の正当な労働条件を確保しているか | 2 | B | 労働基準監督署の勧告指導(令和2年度)に基づき、適切な労働条件確保に努めている。 |
| | 危機管理対策 | 3 災害時や緊急時等に適切な対応がとれる体制となっているか | 2 | C | 消防訓練を定期的に実施したが、緊急連絡先の更新・掲示が遅れた。 |
| | | 4 指定管理者の責に帰すべき事由による損害賠償等のリスクに対応しているか | 2 | B | 館内外を定期的に巡回し、危険個所の発生防止に努めている。 |
| | 個人情報保護 | 5 個人情報等や業務上知り得た秘密の保護について、書類・電子データ等のセキュリティ対策を講じているか | 2 | B | 文書等は事務室内の鍵のある書庫等に保管している。また、電子データもセキュリティソフトを搭載した機器のみに保存している。 |
| 情報公開 | 6 情報公開や監査請求を理解し、適切な対応を行っているか | 2 | B | 松本市に準じた情報公開体制が整備されている。 | |
| 管理能力 | 団体の概要 | 7 団体の経営状況は良好であり、経営の安定性を欠く点はないか | 4 | B | 計画に基づき運営(経営)を行い、健全性・安定性を維持している。 |
| | | 8 当該施設管理運営をサポート・バックアップする体制はあるか | 2 | B | 実績・信頼のある業者に維持管理を委託している。また、指定管理者全体で異常時への対応体制も確保されている。 |
| | 管理運営 | 9 市が示す設置目的及び施設運営方針を理解し、仕様書に示した業務を適切に行っているか | 5 | B | 設置目的を達成するため、様々な企画・機会等を提供している。 |
| | | 10 市や関係団体等と緊密に連携し、責任を持って事業に取り組んでいるか | 3 | B | 松本市や関係機関等と適宜連携が取れている。 |
| | 組織・体制 | 11 職員体制や配置人員は適切であるか | 3 | C | シフト勤務により柔軟な勤務体制を構築しているが、業務内容によっては一部の職員に負担が集まる場合がある。 |
| | | 12 現場責任者、有資格者の配置、指揮系統や責任権限は適切であるか | 2 | B | 支配人を施設責任者とし、プロデューサー、舞台技術部長等による指揮命令系統が構築されている。 |
| | 働き方改革の推進 | 13 働き方改革に積極的に取り組んでいるか | 2 | C | 松本市に準じた休日日数を確保しているが、一部の業務については、時間外や深夜の勤務が発生している。 |
| | 職員研修・人材育成 | 14 職員研修計画や業務指導に関し、適切に実施されているか | 2 | B | 指定管理者の内部・外部を問わず研修の機会を設置または確保している。 |
| | 経理及び事務処理等 | 15 会計処理の基準等に基づき、適正に事務処理が行われているか | 3 | B | 収入・支出の処理は財務会計システムを用い適切に行われている。また、伝票の審査も指定管理者内の別の職員が行っている。 |
| | | 16 業務の第三者委託の範囲、委託先は適切に実施されているか | 2 | B | 専門性・確実性の高い委託先を選定している。また、各委託業務も適切に行われている。 |
| 17 業務報告や事業報告を適切に作成し、期限までに報告されているか | | 3 | B | 期間内に必要な報告書が提出されている。内容についても不備はほぼない。 | |
| 安全管理 | 18 事故防止等の安全対策は明確で、職員の教育・訓練は実施されているか | 4 | B | 労働災害等の発生もなく、安全に留意して業務が行われている。 | |
| 施設の運営 | 業務内容 | 19 管理区域、業務範囲についての確に把握し、適切に管理運営を行っているか | 4 | B | 自主事業、貸館事業ともに適切な管理運営が行われている。 |
| | | 20 施設の設置目的を把握し、施設の効用を最大限に発揮する事業運営を行っているか | 5 | B | 主・小ホールや各種スタジオ、会議室といった施設の特性を理解し、運営が行われている。 |
| | | 21 年間の事業量が適切に実行されているか | 3 | B | 一部の自主事業についてはコロナ禍のため未実施となったが、代替りの事業・公演を行うなど、事業量の確保に努めている。 |
| | 地域との連携 | 22 地域の住民や団体等との連携に積極的に取り組んでいるか | 2 | B | 防災拠点施設として、地域の防災行事に協力している。また、ボランティア組織とも定期的に会合を開催している。 |
| | 利用促進 | 23 施設の利用率の向上に努めているか | 4 | B | コロナ禍の中で、演劇、ダンス、音楽など多種多様な自主事業を行うとともに、一般利用(貸館)の増加に努めている。 |
| | 利用者サービス向上 | 24 利用者の利便性や満足度を高めるため、具体的な方策を講じているか | 5 | A | 利用者の要望を職員間で共有し利便性の向上を図った。また、レストラン撤退後の場所をオープンスペースとして整備している。 |
| | 障がい者等への配慮 | 25 障がい者、子ども、高齢者等の利用に配慮した管理がなされているか | 3 | B | バリアフリー構造を活かす案内等を行っている。 |
| | 苦情・要望等への対応 | 26 利用者アンケート等を適切に実施し、苦情や要望、意見等に適切に対応しているか | 3 | B | 自主事業では必ずアンケートを行い、意見集約と対応を行っている。 |
| | セルフモニタリング | 27 セルフモニタリングが適切に行われているか | 3 | B | 指定管理者の事業報告書に記載するなど、適切に行われている。 |
| 環境への配慮 | 28 エネルギー削減等の具体的な目標を定め、その達成に向けて取り組んでいるか | 2 | B | 貸館等の利用予定がない日は、閉館時間を早めるなどの対応を行っている。 | |
| 経済性 | 経費削減・業務効率化 | 29 経費節減や業務効率化に取り組んでいるか | 5 | B | OA機器等の導入による業務の効率化を進めている。 |
| | 事業報告及び決算 | 30 支出総額は事業計画書の範囲内か、又事業計画とおり収入が確保できたか(又は、利用者を確保できたか) | 4 | A | 収入・支出とも計画を上回る成果となっている。 |

3 利用者による評価

(協定書で指定管理者に実施を義務付けている利用者アンケートの内容)

| | | |
|--------------------|--------|--------------------------|
| 利用者アンケート | 実施時期 | 年度内の自主事業実施時 |
| | 調査対象 | 観覧車 |
| | 調査方法 | アンケート用紙の配布・改修、QRコードによる回答 |
| 調査結果 | 別紙のとおり | |
| 利用者からの意見 要望・苦情等 | 別紙のとおり | |

4 指定管理者による自己評価

| | |
|-----------------|--|
| 令和4年度の 自己評価 | <ul style="list-style-type: none"> ・「スカパン」や「博士の愛した数式」などの大型公演等を含めた自主事業にあたっては、新型コロナウイルス感染予防対策を徹底していることを周知したことにより、観覧キャンセル等の発生を最小限に抑えることができました。 ・目玉公演の「空中キャバレー」中止に対し代替公演を上演する、「笑いの大学」等人気のある演目の追加公演を行うなど、観覧機会の確保に努めました。 ・コロナ禍で芸術鑑賞の機会が喪失した子供たち向けの作品に注力しました。 ・旧レストランエリアをオープンスペースとして整備し、日常的に市民が芸術館を自由に利用できる機会（場所）の提供に努めました。 |
| 要望・苦情への 対応状況 | |
| 今後の目標 | <ul style="list-style-type: none"> ・まつもと市民芸術館の4つの基本目標の更なる推進・達成を図ることとします。 ・「まつもと市民芸術館のこれからを考える専門家会議」の提言要旨に添って、事業の推進に努めることとします。 |

5 市(所管課)による総合評価

| 総合評価（4段階評価）の基準 | | |
|----------------|--------|---|
| A | (1. 0) | アンケート調査結果、セルフモニタリングの内容等を含め、総合的観点から高く評価できる。 |
| B | (0. 7) | アンケート調査結果、セルフモニタリングの内容等も含め、総合的観点から標準を満たしていると評価できる。 |
| C | (0. 5) | アンケート調査結果及びセルフモニタリングの内容等、標準を満たしているが、今後改善を必要とするところがある。 |
| D | (0. 2) | 改善すべき点が多く、標準に達しないと判断する。 |

| | | | | | | | | | |
|--|---|----|----|----|---|----|---|------|------|
| <p>【自主事業を実施している場合の評価】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・芸術性の高い作品から、娯楽性のある作品まで、幅広いジャンルの自主事業を実施・提供できている。 ・観覧・来場された方から新型コロナウイルス感染者を出すことなく公演が行われている。 ・公演の中止に際しても、代替え公演を実施するなど、柔軟な対応と観覧機会の確保ができています。 <p>【個別施設ごとのテーマに対する評価 ※設定がある場合】</p> <p>【総合的な評価】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルス感染症に対し、関係者のPCR検査や観客の手指消毒・体温測定の実施、また必要に応じて公演の中止を行うなど、感染予防を徹底した運営は評価できる。 ・感染予防と並行して、代替え公演や追加公演の実施など、市民等の観覧機会の提供に努めたこともあわせて評価できる。 ・財務についても、物価・人件費高騰のおり、管理費・事業費とも黒字化を達成できた点は評価できる。 | <table border="1"> <tr> <td>配点</td> <td>評価</td> </tr> <tr> <td>10</td> <td>B</td> </tr> <tr> <td>点数</td> <td>7</td> </tr> <tr> <td>合計点数</td> <td>71.3</td> </tr> </table> | 配点 | 評価 | 10 | B | 点数 | 7 | 合計点数 | 71.3 |
| 配点 | 評価 | | | | | | | | |
| 10 | B | | | | | | | | |
| 点数 | 7 | | | | | | | | |
| 合計点数 | 71.3 | | | | | | | | |

| 判断の基準 | |
|------------|-------|
| 75点以上 | 「良好」 |
| 60点以上75点未満 | 「適正」 |
| 45点以上60点未満 | 「要改善」 |
| 45点未満 | ※「不可」 |

※「不可」の場合は、指定管理者の取消処分を含め、早急な改善対応の検討が必要

| |
|------|
| 判断結果 |
| 適正 |

【別紙】

3 利用者による評価

| | | |
|--------------------|--|--------------------------|
| 利用者アンケート | 実施時期 | 年度内の自主事業実施時 |
| | 調査対象 | 観覧車 |
| | 調査方法 | アンケート用紙の配布・改修、QRコードによる回答 |
| 調査結果 | <p>【FEST A松本2022／（演劇）】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・生演奏に迫力があつた。 ・自分の地元（沖縄）でもぜひ上演してほしい公演だった。 <p>【博士の愛した数式／（演劇）】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「80分」にこだわった上演時間が非常によかった。 ・串田監督が松本に来た恩恵を享受できた作品だった。 ・東京に行かなくても素晴らしい作品を松本で観劇できたのがうれしい。 <p>【まつもと演劇工場2023／（ワークショップ）】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・10代から60代までの参加者が協力してひとつのものを作り上げていく過程は非常に楽しかった。 ・受講期間の3カ月という期間は適切だった。 <p>【Cutting Edge 狂言「真夏の狂言大作戦」／（伝統芸能）】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・初めて狂言を見たけど、とても楽しかった。 ・能舞台の柱がないのが、思いのほか見やすかった。 ・客席にお子さんが多かった。親子で楽しめた。 <p>【芸術館レクチャーシリーズ／（関連レクチャー）】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・プロの方に教えてもらいとても勉強になった。 ・丁寧に指導いただいた。 ・事前勉強の機会があると、本公演への理解が更に深まる。 <p>【地域における公共劇場の存在と役割／（シンポジウム）】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・公共劇場の在り方を考えるいい機会になった。 ・芸術監督は必要。 | |
| 利用者からの意見 要望・苦情等 | <p>【FEST A松本2022／（演劇）】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・退場時、出口のみの誘導員配置はいかがなものか。出口を分かりやすく案内してほしい。 ・コロナ対策のため、入場時に記載した名前、連絡先は個人情報なので、取扱いには十分留意してほしい。 <p>【博士の愛した数式／（演劇）】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・もう少し上演時間が長いほうがよい。 ・役者の声が聴き取りづらかった。 <p>【まつもと演劇工場2023／（ワークショップ）】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・参加者全員で考え創り上げていく時間が少ないように感じた。 <p>【Cutting Edge 狂言「真夏の狂言大作戦」／（伝統芸能）】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・会場内が暑く感じた。 <p>【芸術館レクチャーシリーズ／（関連レクチャー）】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・このような事業（イベント）があることを今まで知らなかったのでもっと周知してほしい。 <p>【地域における公共劇場の存在と役割／（シンポジウム）】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・質問時間があつたほうがよかった。（第3回） ・芸術監督選考に着手するのが遅いと感じた。選考過程はオープンにしてほしい。 | |